

『ブラックホールの飼い方』 ミシェル・クエヴァス／作

杉田七重／訳 小学館

11歳の少女ステラは、科学や宇宙が大好き。あるとき、ブラックホールに出会い、飼うことになった。嫌なものは何でも飲み込んでくれるブラックホールに大助かり！とところがある日、大切なものをうっかり飲み込まれてしまい、さあ大変！ブラックホールの中へ取りに行こうとしますが、果たして…。



『動物たちが教えてくれる海の中の暮らし』

佐藤克文／文 木内達朗／絵 福音館書店

深い海の底で暮らしている動物たちは、どんな暮らしをしているのでしょうか。佐藤克文氏(東京大学大気海洋研究所教授)は、小型カメラや速度計、深度計を動物の背中にとりつけて、調査する「バイオロギング」という方法で、海の動物たちの暮らしを調べていました。私たちが知らない海の動物たちが、どのように行動しているのかを、きれいな絵とともにわかりやすく紹介しています。



『小学生のうちに読んでおきたい名作 101』

1話5分! 齋藤孝／監修 日本図書センター

『星の王子様』『ハムレット』『吾輩は猫である』『伊豆の踊子』など、日本・世界の名作が1話5分で読める内容です。101話をあらすじで紹介していますので、少しむずかしいと思っていた作品も気軽に知ることができます。あらすじを読んでから物語を読むと、わかりやすいですね。



3年生
4年生

下京
図書館だより
2021 春

『教えて、釈先生!子どものための仏教入門』

釈徹宗／著 谷口雅美／著 細川貂々／絵

“仏教”ってなあに? “ブッダ”ってだれのこと? “おぼうさん”の仕事って? 釈先生が仏教のことをかわいいイラストとともにわかりやすく、対話形式で教えてくれています。



『うごきません。』 大塚健太／作 柴田ケイコ／絵 パイ

インターナショナル

ハシビロコウは鳥です。友だちのカバが、やってきてもうごきません。ヘビがにょにょやってきて、かまれるかもしれないのにうごきません。たくさんの動物が、そばを通ったり走り抜けてももうごきません。でも、うごくときもあるのです。さあどんなときにうごくのでしょうか?



『チョコとチョコレートの魔女 cafe エルドラド』

こばやしゆかこ／著 岩崎書店

むかし、いたずらばかりして森の動物たちを困らせている魔女がいました。王様は、魔女をお城によびました。「銀のさかすきを、金のさかすきにかえることができたなら、王室につかえることを約束する。ただし、できなかった場合は二度といたずらをしてはいけない」と。魔女が呪文をととなえはじめると、台所からチョコレートの香りが。間違えてチョコレートの呪文をととなえてしまい、チョコレートになったさかすきを見てお城じゅうのみんなは大笑い。笑われた魔女はくやしくて…。



『しあわせなクレヨン』

丸山陽子／作 BL出版

箱のなかのクレヨンたちは、自分が活躍できる日をまっています。クレヨンを買ってもらったルーカスは、黄みどり色と茶色のクレヨンを取りだしました。使われるたびに短くなるクレヨンたちは、みんなうれしそうでした。けれど、白いクレヨンだけは一度も使われることがなく長いままでした。ある日、ルーカスはクレヨンが短くなったので新しいのをねだりましたが…。



『わくわく小惑星ずかん』

吉川真／監修

恒星社厚生閣

ほとんどの小惑星の直径は、数メートルから数十メートルしかなく、太陽系にある小惑星をすべて合わせても、月よりも軽いそうです。小惑星はどうしてできたのか、いくつあるのか、なにできているのか、など、小惑星に関する情報を、登場人物「まこと」といっしょに学んでください。そして、宇宙の神秘にぜひふれてみてくださいね。



『うまれたよ!フグ』

松沢陽士／写真・文 岩崎書店

フグの仲間のフサフグは6月の海にたくさん集まり、波うちぎわに近づいて、背中がでるくらいの浅いところで卵を産みます。命の危険があっても、すぐには逃げられません。浅い場所で卵を産むフサフグを、うつぼが近づいていき…。卵を産む様子や、海の底のじやりの間におさまった卵など、大きな写真で紹介されています。生命の誕生がわかりやすく載っています。



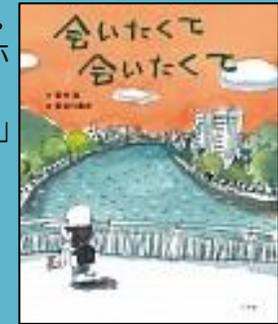
図書館で
すてきな本に
であえると
いいね!



『会いたくて会いたくて』

室井滋／作 長谷川義史／絵 小学館

ケイちゃんは、ママからダメと言われたけれど、赤いカーネーションを一本買って、「ひまわりホーム」にいるおばあちゃんに会いに行った。でも、ホームの人に「今日はお見舞いできないよ」と言われたので次の日は、ホームのうらにまわった。すると、窓からおばあちゃんが手をふってくれていた。大切な人に会いに行くことができなくても、あいてを思う気持ちの大切さをおしえてくれる絵本です。



「読書マラソン」100冊

達成したら図書館へ
来てね!
カウンターで賞状を渡すよ!

『台風の大研究 最強の気象現象のひみつをさぐろう』

筆保弘徳／編著 PHP研究所

台風はどうやって起こるのか、どこを通るのか、台風のしくみ、発生する前にどんなそなえをすればよいのか、どうやって身を守るかなどが紹介されています。そして、台風がもたらすめぐみなども詳しく書かれていますので、台風に関する知識を学ぶことができます。



下京図書館

〈場所〉

下京区の新町通と松原通が交わるころを南に少し行ってね。
修徳公園の北側にあります!

〈開館時間〉

月・水～金曜日
午前9時半～午後7時(しばらくの間)
土・日曜日・祝日
午前9時半～午後5時
(火曜日はおやすみ!)

